

「野の花の丘便り」 9月上旬

秋本番です

9月になって「野の花の丘」は随分様変わりしました。黄色いセイタカアワダチソウが目立っていたのですが、8月24日に除去作業を行い、随分とさっぱりとしました。

今は主に黄色いオミナエシと、キンミスヒキが目立っています。今年も野の花の主演である、センダイハギ、ヤナギラン、エゾクガイソウ、オカトラノオなどは去年と同じように沢山咲いてくれました。一方ではカワミドリやエゾゴマナなどはほとんど見えなくなっています。クサレダマやハンゴンソウはそれなりにあるのですが、虫に花芽を食べられたのか、花がほとんど咲きませんでした。多くなりすぎた花、消えてなくなりそうな花、これから少しバランスをとっていく必要があります。咲いている花は少なくなりましたが、今は実りの時期、花も来年のための準備に入っているようです。

今年最後の作業、皆さんお疲れさまでした。



オミナエシ



キンミスヒキ

厄介者のセイタカアワダチソウ



